

ふれあいの船で 北海道へ行ってきました



市内の小学6年生を対象とした「ふれあいの船」が、A班（7月22日～26日）181人、B班（7月29日～8月2日）184人を集めて、実施されました。

5日間の行程の中で、子どもたちは人や自然と触れ合い、普段の生活ではできない貴重な体験をしてきました。

1日目 いよいよ出発！大洗港からフェリーに乗りました。

2日目 19時間フェリーに乗って北海道到着。ノーザンホースパークを見学しました。



▲ブリッジ（操舵室）を見学



▲ノーザンホースパークを見学

3日目 夕張市で体験学習。

- 石炭博物館見学
- 夕張メロンパン作り
- シューパロダム見学
- 滝上公園散策
- 植物化石採取体験



▲石炭博物館。地下1,000mの炭鉱の中を疑似体験



▲夕張メロンパン作り



▲植物化石採集体験。
三次市長も駆け付けました

4日目 札幌市を見学。

- 北海道開拓の村見学
- 羊ヶ丘展望台見学
- 大倉山ジャンプ競技場見学



▲北海道開拓の村を散策



▲「Boys be ambitious!」



▲大倉山ジャンプ競技場。
リフトで頂上まで

5日目 帰ってきました。あっという間の5日間でしたが、いつまでも心に残る思い出ができました。